

第51回全日本オブティミスト級セーリング選手権大会

兼2020年度 JODA ナショナルチーム第1次選考会
鹿児島県平川ヨットハーバー及びその沖の海面
2019年11月21日-11月24日

レース公示

改訂

共同主催	日本オブティミストディンギー協会（以下「JODA」という） 鹿児島県セーリング連盟
公認 後援	公益財団法人日本セーリング連盟（JSAF承認番号〔2019-34〕） 鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市、鹿児島市教育委員会、 （公財）鹿児島県体育協会、 JSAF外洋南九州、日本ミニトン協会九州支部
運営協力	鹿児島ジュニアヨットクラブ、鹿児島オーシャンヨットクラブ、 鹿児島クルージングヨットクラブ、鹿児島スナイプフリート、 鹿児島大学ヨット部、鹿屋体育大学ヨット部、鹿児島国際大学ヨット部
オフィシャルパートナー	株式会社フォーシーズ
特別協賛	デンマーク農業理事会
協賛	株式会社Fast Fitness Japan
大会サポーター	各社（別途記載）
特別協力	各社（別途記載）

1.適用規則

- 1.1 本大会は、2017-2020 セーリング競技規則（以下「規則」という）に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則 61.1『被抗議者に伝えること』を次のとおり変更する。
 - 1.2.1 規則 61.1(a)に レース・エリアで関与したか、または目撃したインシデントに関わる抗議をしようとする艇は、その艇がレース中でなくなったあとの最初の適切な機会に、フィニッシュ・ラインに位置するレース委員会艇に、口頭で被抗議艇を伝えなければならない。但し、これを行えない合理的な理由がある場合は、この限りではない。」を追加する。
- 1.3 規則 40 および第4章の前文を次のとおり変更する。
 - 1.3.1 規則 40 の最初の文章を削除し、「衣服を一時的に着脱する場合を除き、競技者は、クラス規則 4.2(a)に従って、個人用浮揚用具を水上にいる間は常に適切に着用しなければならない。」と置き換える。
 - 1.3.2 第4章の前文の「第4章の規則は、」のあとに「レース公示 1.3.1」のよって修正された規則 40 を除き、」を追加する。
- 1.4 規則の変更はすべて帆走指示書に明記される。また帆走指示書は他の競技規則を変更することがある。

2.広告

- 2.1 World Sailing規定 20.3.2 に基づき、選手の広告はハルに許可されるが、クラス規則 2.8 により制限されている。
- 2.2 艇は、主催団体により選択され提供された大会広告を表示するよう要求されることがある。

3. 参加資格

- 3.1 2019 年度（公財）日本セーリング連盟及びJODA会員登録済みの者。
- 3.2 2004 年以降に生まれた者。
- 3.3 上記条件を満たし且つ下記のいずれかの資格を有する者。
 - (a) JODA規定による 2019 年度各大会枠取得者
 - (b) JODA規定のクラブ推薦者
 - (c) 開催ホストクラブ枠 2 名合計 140 名
- 3.4 資格者の辞退があった場合は、国内最大合計が 140 名になるまで東西選手権の成績順に補充する。
- 3.5 艇はJODAに登録済みであり且つ公示 8 の計測に合格した艇のみ使用が認められる。
- 3.6 各チームは、実質的にレースに関与するチームリーダー及びコーチを大会に登録しなければならない。また、2019 年度（公財）日本セーリング連盟及びJODAオペレーションスタッフ会員登録済みであること。
- 3.7 主催者が参加を認めたオープン参加の外国人選手。ただし、レース公示 15 の賞には該当しない。
- 3.8 主催者が参加を認めたオープン参加の海外在住の日本人選手（JODA未登録）ただし、レース公示 15 の賞には該当しない。

4. 参加申込

- 4.1 選手参加申込書（様式 1）は、クラブ単位で取りまとめ、Eメールで事務局まで送付すること。
- 4.2 誓約書（様式 2）は、署名捺印の上、クラブ単位で取りまとめ、事務局まで郵送すること。
- 4.3 クラブ参加申込書（様式 4）及び支援艇許可申請書（様式 5）は、クラブ単位で記入しEメールで送付する事。
- 4.4 レース公示 4.1 から 4.3 の申込受付期間は、**9月17日から10月15日**までとする。
- 4.5 上記様式 1～5 大会ホームページで取得できる。
- 4.6 レース公示 4 とレース公示 5 の手続きが 10 月 15 日までに完了しない場合は、該当する選手は本大会を辞退したものとみなし、3.4 を適用する。

【申込先・事務局】

第 51 回全日本オブティミスト級セーリング選手権大会事務局 松本雄一郎
〒890-0083
鹿児島県鹿児島市西紫原町 9-1
電話：090-7469-6982
大会ホームページ：<https://opnational2019.jimdofree.com>
大会事務局メールアドレス：optialljapan2019@gmail.com

5. 参加料

- 5.1 選手（11 月 22 日から 3 日間の弁当代・懇親会費・11 月 21 日から 11 月 24 日のハーバー使用料を含む） **¥20,000**
- 5.2 参加料は 10 月 15 日までに下記あてに振り込むこと。振り込み人欄には選手名を記入すること。複数名分をまとめて振り込む場合は、大会事務局に選手名をメールすること。

【振込先】

銀行名：鹿児島銀行 徳之島支店
普通預金：普通 口座番号 3038441
口座名：第 51 回全日本オブティミスト級セーリング選手権大会 会計 坂元善行

- 5.3 11 月 1 日以降の大会参加のキャンセルについては、参加料は返金されない。また、キャンセルに伴う大会枠の繰り上げは行わない。

6. レースの構成

- 6.1 本大会は、11月22日・23日に予選シリーズ、11月24日に決勝シリーズを行う。
- 6.2 予選シリーズは、艇数が出来る限り同数になるように2つのフリートに分けて行われる。2つのフリートのセーリングの完了をもって、1つのレースの完了とする。2つのフリートが同じレース数を完了した場合、その日のレース終了後、艇はシリーズの暫定順位をもとに、新たなフリートに割り当てられる。
- 6.3 予選シリーズが11月23日の終わりまでに5レースを完了しなかった場合、11月24日は予選シリーズの継続とし、決勝シリーズは行われぬ。この場合、予選シリーズをもって最終成績とする。
- 6.4 決勝シリーズのレースは、予選シリーズの成績上位半数をゴールド・フリート、下位半数をシルバー・フリートに分け行なわれる。参加艇数が奇数の場合は、ゴールド・フリートを1多くする。
- 6.5 ゴールド・フリート及びシルバー・フリートのレースはそれぞれが独立したレースとする。決勝シリーズの得点は、予選シリーズの得点に加算されるが、シルバー・フリートの艇は、ゴールド・フリートの艇より上位に位置することはない。

7. 日程

- | | | | |
|-----|-----------|-------------|---------------------|
| 7.1 | 11月21日(木) | 08:30-17:00 | 大会受付 計測 |
| | | 17:30 | スキッパーズ・ミーティング |
| | | 18:30 | 開会式・レセプション |
| | 11月22日(金) | 08:30 | コーチ・ミーティング |
| | 予選シリーズ | 09:55 | 最初のレースの予告信号 4レースを予定 |
| | 11月23日(土) | 08:30 | コーチ・ミーティング |
| | 予選シリーズ | 09:55 | 最初のレースの予告信号 4レースを予定 |
| | | 19:00 | 2019年度JODA総会 |
| | 11月24日(日) | 08:30 | コーチ・ミーティング |
| | 決勝シリーズ | 09:55 | 最初のレースの予告信号 2レースを予定 |
| | | 15:30 | 閉会式 |

なお、閉会式の予定時刻が変更される場合は、最終レース終了後掲示される。

- 7.2 合計10レースを予定する。1日に行われるレースは、最大5レースとする。
- 7.3 最終日には、13:30より後に予告信号を発しない。
- 7.4 各日とも海上で昼食をとることがある。

8. 計測

- 8.1 各艇は有効なレジストブックおよび装備品の計測証明書を提出しなければならない。(クラス規則2.5.6および6.1.4)
- 8.2 選手は大会期間中、ハル、ダガーボード、ラダー(ティラーとエクステンション付)、マスト、ブーム、スプリット、セールをそれぞれ1つのみ使用できる。これらの装備は規定に従って大会で計測され、クラス規則に適合している事をテクニカル委員会が承認する。
- 8.3 損傷または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会の書面による承認なしでは認めない。交換の要請は、最初の適当な機会にテクニカル委員会に行わなければならない。
- 8.4 損傷した装備の交換は、レースオフィスにある所定の用紙に記載し、損傷した装備と交換する装備の両方についてテクニカル委員会の検査を受けて承認を得なければならない。
- 8.5 損傷または紛失した装備の交換が海上の場合、帰着後最初の適当な機会に損傷した装備と交換した装備品の両方をテクニカル委員会に提示しなければならない。その交換は、テクニカル委員会の承認を条件として過去にさかのぼって認められる。

- 8.6 本大会は、レジストブックに記載されたセールナンバーで参加することを原則とする。
- 8.7 やむなくセールナンバーを変更する場合は、「セールナンバーの一時変更使用申請書（様式 3）」に記入署名の上 10 月 31 日までに事務局にEメールで送付すること。それ以降の変更は認められない。
- 8.8 未登録艇は、本大会開催前までに登録を済ませておくこと。
- 8.9 事前にシリアルナンバー、ボタンナンバーが解読可能であることを確認し、必要に応じて再計測を受けておくこと。原則、大会会場での基本計測は行わない。
- 8.10 本大会はIODA95 艇及び新型フォイルのみ使用できる。
- 8.11 計測が完了した艇は、テクニカル委員会の許可なしにハルを艇置き場から移動させてはならない。開催地では、テクニカル委員会の許可を得ない限り、装備品を洗剤で洗ってはならない。

9. 帆走指示書

帆走指示書は、大会受付時または大会ホームページから入手できる。

10. 開催地

鹿児島県平川ヨットハーバー及びその沖の海面

11. コース

帆走するコースは、フィニッシュ・ラインが第 2 風上レグの終わりに位置するトラペゾイド・アウトーループとする。

12. ペナルティー方式

付則Pを適用する。

13. 得点

- 13.1 大会の成立には、3 レースを完了することが必要である。
- 13.2 (a) 5 レース未満しか完了しなかった場合は、艇のシリーズの得点は全レースの得点の合計とする。
- (b) 5 レースから 9 レースまで完了した場合は、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。
- (c) 10 レース完了した場合は、艇のシリーズの得点は、2 つの最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。
- 13.3 馬嶋カップは、各クラブのうち上位 2 艇の得点の合計が集計され最少得点クラブに与えられる。

14. 支援艇

支援艇は、次の条件を満たす場合にのみ使用が認められる。

- (a) レースの参加申込時に所定の様式により支援艇の使用を申請し、レース委員会の許可を得なければならない。レース公示 4.3 を参照。
- (b) 救助活動に備えて乗員は 2 名以上とし、救助活動を除き、定員の 1/2 を超えて乗艇させてはならない。ただし、小数点以下は切り上げとする。
- (c) 支援艇は、レース委員会が支給するピンク色旗を掲揚しなければならない。
- (d) 支援艇は、常に航行範囲の制限を守らなければならない。ただし、レース委員会からの救助活動の要請があった場合は、いつでもこれに応じること。
- (e) 支援艇は、ヨット・モーターボート保険（対人対物賠償責任保険を含む）に加入していなければならない。
- (f) 各クラブは、支援艇の船舶検査証の写し、支援艇の責任者の海技免状、ヨット・モーターボート保険証券の写しを大会受付時に提出しなければならない。

15. 賞

(a) 総合	1位-3位	カップと賞状	4-8位	賞状
(b) 小学生	1位	カップと賞状	2-3位	賞状
(c) 女子	1位	カップと賞状	2-3位	賞状
(d) 馬嶋カップ	団体得点が1位のクラブ			
(e) 小野カップ	クラブ推薦による出場資格選手の内1位			
(f) デンマーク農業理事トロフィー	総合1位			
(g) (財)ライオンズ日本財団杯	総合1位			
(h) 竹下カップ	小学生女子1位			
(i) JODA新人賞	初参加選手の内最高位の男女各1名			
(j) シルバー・フリート	1位-3位	カップ及び賞状	4-6位	賞状

16. 責任の否認

選手は自分自身の責任でこの大会に参加する。規則4「レースをすることの決定」参照。
主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害（傷害）もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

17. 保険

- 17.1 各選手は、対人対物賠償額がそれぞれ1億円以上の有効な財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険または同等の第三者賠償責任保険に加入していなければならない。
- 17.2 2019年度スポーツ安全保険加入依頼書代表者控の写しまたは同等の第三者賠償責任保険の保険証券の写しをレース公示4.1の選手参加申込書とともに 10月15日までに Eメールで大会事務局まで送付する事。

18. 1次選考会の選考基準

- 18.1 2005年以降生まれの者で、レース公示3.1および3.3の条件を満たした日本国籍または日本居住の選手に限る。
- 18.2 総合1位（2005年以降生まれの者）および小学生1位は、選考会に参加した場合のみ選考会順位に関係なくアジア選手権に内定する。当該選手が他の大会の権利を取得した場合はアジア選手権内定を無効とし、選考会下位順位の選手へ繰り下げる。ただしこの権利は、該当者が選考会出場を辞退した場合、全日本選手権の下位順位の選手への繰り下げは行われない。
- 18.3 有資格者の上位40名を一次通過者とし、2020年度ナショナルチームの最終選考会の出場資格が認められる。辞退者がある場合は次位者が順次繰り上げられる。

19. 選手の肖像権

選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および生中継、録画あるいは撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、大会実行委員会、JODAおよび協賛各社に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

また、参加にあたり提出いただいた個人情報、ご本人の同意がない限り第三者には提供いたしません。計測順番表、エントリーリスト、成績表等へは、名前、所属、セールナンバー、学年、性別等を掲載することをご了承ください。

- 1) 計測・艇登録に関する問い合わせ先
JODA CR計測委員会 荒川渡
メールアドレス： arakawa@spice.or.jp

- 2) 会員登録に関する問合せ先
JODA 事務局 高山道和
メールアドレス： joda-office@japan-opti.com

- 3) JODA加盟クラブの担当者は、クラブ内の有資格選手が大会参加を辞退する、または最初からクラブ枠を辞退する場合は、9月30日までにその旨をJODAレース委員会、中村武までEメールで連絡して下さい。また、9月30日以降にクラブ枠を辞退する場合も同様です。
メールアドレス： j3901spring@gmail.com

- 4) 選手は健康保険証のコピーを持参してください。

- 5) 大会計測予約申込書（様式7）は、大会ホームページから取得してください。
レース公示4とレース公示5の手続きが全て終了したクラブより計測受付を行います。

- 6) 選手以外に懇親会参加の方は「様式6」に記入の上、10月15日までに下記振込先にクラブ単位で金額をまとめて振り込んでください。
懇親会費 大人 3000円/名 小人 2500円/名
【振込先】
銀行名： 鹿児島銀行 徳之島支店
普通預金： 普通 口座番号 3038441
口座名： 第51回全日本オブティミスト級セーリング選手権大会 会計 坂元善行

- 7) 支援艇のバース料は、10月31日以降に大会事務局より各クラブにお知らせいたします。バース料は大会受付時にお支払いください。

申込の要約

No	項目	提出/支払の期限	提出方法/支払先	NOR
1	様式 1 選手参加申込書	10月15日	Eメール	4.1
2	様式 2 誓約書	10月15日	郵送	4.2
3	様式 3 セールナンバーの一時変更 使用申請書 (必要な場合)	10月31日	Eメール	8.7
4	様式 4 クラブ参加申込書	10月15日	Eメール	4.3
5	様式 5 支援艇許可申請書	10月15日	Eメール	4.3
6	様式 6 サポータ参加申込書	10月15日	Eメール	その他 6)
7	様式 7 大会計測予約申込書	レース公示 4&5 完了 後、受付開始	Eメール	その他 5)
8	参加料	10月15日	指定口座	5.1・5.2
9	支援艇責任者の海技免許証写し	大会受付時	持参	14 (f)
10	モーターボート保険証券写し	大会受付時	持参	14 (f)
11	支援艇の船舶検査証書写し	大会受付時	持参	14 (f)
12	スポーツ安全協会のスポーツ安全保険または 第三者賠償責任保険の保険証券写し	10月15日	Eメール	17.2
13	大会出場有資格者及びクラブ枠の辞退連絡	9月30日	JODA Eメール	その他 3)
14	様式 6 懇親会費	10月15日	指定口座	その他 6)
15	支援艇のバーズ料	大会受付時	持参	その他 7)